



輝け青葉

舞鶴市立青葉中学校 学校だより
令和元年12月25日第10号(通算第1124号)
<http://aoba.maizuru.ed.jp>

『学び手としての力』

今年は暖かい日が続いていますが、年の瀬が近づくと少しずつ真冬の寒さを感じるようになりました。平素は、本校教育推進に格別のご理解とご支援をいただき厚く御礼を申し上げます。

さて、長かった2学期もいよいよ終了です。夏の野球部全国大会出場を先頭に各部活動の大活躍から始まり、その勢いと思いを引き継いだ1、2年生の新人体育大会でも多くの部活で好成績を収めました。その間、学校の2大行事である体育祭や輝け青葉デーなど各取組においてもお互いの頑張りを高め合い、多くの人が感動を共有することができるものとなりました。

また、地域との関わりの中では美術部が南福祉協議会の50周年を記念した旗の作製のデザインをするという一生地域の中に残る大変名誉な事に取り組んだり、今年も合唱部が地域の様々な行事に参加をして合唱を披露しました。そして、この12月には長年の「青葉中学校地域支援協議会」の活動とみんなの中学生としての地域活動への関わりが評価をされて文部科学大臣賞を受賞するという大変うれしい事もありました。

学習面では、通常の定期テストに加え、2年生は京都府学力診断テスト、3年生は進路実現に向けての実力テストなど自分の学習に対する姿勢や実力を確認する機会もありました。大切なことは、結果を現実として受けとめ次の頑張りにどう繋げるかです。様々なことがあった2学期ですが、振り返った時に一つは共に頑張った近くにいる仲間への感謝の気持ちを大切にしてください。もう一つは近くには常に支えてもらっているたくさんの大人が居ることを忘れないでください。でも、応援してもらって当たり前、手伝ってもらって当たり前、教えてもらって当たり前ではありません。時には、その恵まれた環境に甘えて、そのことが当たり前のような態度で、苦しさ立ち向かい自ら努力するという本来あるべき姿が感じられない時があります。自ら学び取ろうとする意欲や姿勢がなければ本当の自分の力にはなりません。別の言い方をすると『学び手としての力』を身に付けることが大切です。今、小中一貫校として授業で大切にしている「学び合いのある授業づくり」もそのひとつです。そして、学ぶ楽しさを感じる学校生活に繋げて欲しいのです。自分の力を100%出し切れた学校生活でしたか。2学期でしたか。1年の終わりに一度振り返ってみてください。

人を繋ぐことば

振り返ったらその先にある自分の姿は確認できましたか。一度に大きく変わることは出来なくても、変えていくために具体的に努力する姿勢を持つことが必要です。しなければならぬ事は人それぞれ違います。だから、振り返り自分を見つめる事が必要なのです。でも、共通していることは先ずは感謝の気持ちを忘れない事です。みんなの周りには、たくさんの仲間がいます。支え、応援してもらえたいくさんの大人がいます。そんな日々触れ合う人への感謝の心を持つことは、自分を奮い立たせ、頑張りに繋がります。その気持ちを表したり、相手に伝える方法のひとつが挨拶です。ことある度に挨拶の話はしてきました。でも、やっぱり挨拶なのです。一瞬にして相手を思いやりたり、自分の存在を感じたりできるのが挨拶です。一瞬にして人を繋ぐことばです。毎日何度もそのチャンスがあります。そのことを意識して実行に移すことで具体的に自分に合った努力をする姿を確認できるはずです。さあ、今日からです！

～保護者・地域のみなさまへ～

今年も残りわずかとなりました。様々なことがありましたが皆様方のご支援のもと2学期を終える事ができましたことに感謝申し上げます。年の瀬の慌ただしい中、事故や事件に巻き込まれること等もなく、全員元気に揃って3学期を迎えることを願っています。皆さまの温かい見守りや声掛けなどご支援をよろしくお願いいたします。

また、各地域の会長(区長)様には、学校だよりの回覧、子どもたちの地域行事への参加支援など大変お世話になりました。ありがとうございます。ご家族お揃いで良い年をお迎えになりますようご祈念申し上げまして、2学期終了のご挨拶とさせていただきます。

校長 岡本 康憲
職員 一同

◇◇◇年末・年始の「緊急連絡先」のお知らせ(教育委員会より)◇◇◇

12月28日(土)～1月5日(日)の期間を「学校閉鎖日」とさせていただきます。市立小・中学校は原則不在になります。緊急の場合は、下記に連絡してください。状況に応じて学校の先生にお伝えするなどの対応をさせていただきます。いじめ相談ダイヤル(66-2210)、いじめ相談メール(mai-my-sodan@kyoto-be.ne.jp)は期間中も開設します。ただし、メールの返信は、1月6日(月)以降になります。ご理解いただきますよう、お願いいたします。

連絡先：舞鶴市教育委員会 電話：090-2598-2277(期間中のみ公用携帯電話)

受付日時：12/30(月)12/31(火)1/2(木)1/3(金)午前8時30分～午後5時00分まで(※土・日・祝日を除きます。)



「気にかけてもらっていると感じる」関係づくりを進めます！

11月に今年度2回目のいじめに関するアンケートを実施し、その間に2者懇談などもおこない生徒理解と支援活動に努めました。その中で、6月の調査時点で37件あったいじめについては現在は解消していました。しかし6月以降にいじめを受けたと思った件数は19件でした。内容のほとんどが、冷やかしかやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われるというもので、取り組んだ事象は、解消していても違う形で違うところに同じような事象が発生しています。件数は減っていますが、その都度丁寧な関わりと指導、支援を継続し、安心できる居場所づくりを進める中で「気にかけてもらっていると感じる」関係づくりを更に進めていきます。

おめでとう！

【個人】

- ◎第21回地球社会に生きる小中学生作文 ユネスコ賞 山崎奏汰
- ◎京都府中学生ソフトテニス選抜1年生大会 女子個人戦 第3位 前田仁奈多・竹田芽生
- ◎全日本小学生・中学生書道紙上展 中学3年生の部 ベスト100 田中聖愛
- ◎IPA「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」標語部門 優秀賞
1年加藤獅音 1年佐藤杏海 1年竹田芽生
1年林田真太郎 3年輪玉葵

＜毎朝の生徒会挨拶運動＞

後期生徒会本部役員は、公約通り挨拶が飛び交う学校づくりを目指し、毎朝校門で挨拶運動を展開しました。地域の方々からも挨拶ができる学校になってきましたとお褒めの言葉を頂いています。



＜行永分校との交流会＞

生徒会が12月12日(木)に交流及び共同学習を通して、互いを理解しコミュニケーションの力を高めることをねらいとして交流会を実施しました。



＜学校運営協議会＞12月16日(月)

校長・教頭・教務主任が、本校の2学期の教育活動を学校運営協議会の皆様に報告をしました。様々なご意見をいただきました。例えば、「点数化できる認知能力だけではなく、社会で求められる非認知能力(コミュニケーション能力等)の育成を頑張っていたきたい。」今後の学校運営に生かしてまいります。

アルミ缶回収のお願い

いつでも学校で回収しています！

多くの保護者や地域の方々にご協力いただいております。校門に入った来客用駐車場付近に回収袋を設置しております。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



1月の行事予定

- 7日(火) 始業式・給食なし
- 8日(水) 3年校内実力テスト・ノー部活デー
- 14日(火) 振替休日(1/18)
- 15日(水) 校区一斉挨拶運動
- 18日(土) 登校日・入学説明会・児童授業体験
ノー部活デー
- 20日(月) テスト前部活動停止(～1/23)
- 22日(水) 3年学年末テスト
- 23日(木) 3年学年末テスト・1,2年中間テスト
- 24日(金) 3年学年末テスト・1,2年中間テスト
実用英語検定試験
- 29日(水) ノー部活デー

＜クリスマスカード配布＞12/17(火)

生徒会本部役員と特別支援学級の生徒が民生児童委員さんと一緒に全校で作成したクリスマスカードと花の苗を校区の1人暮らしのお年寄りのお宅を訪問し、届けました。たいへん喜んでいただき、生徒の気持ちもあたたかくしていただきました。



＜新生徒会本部＞12/20(金)

立会演説会を行い、信任投票で次の9名が新たな生徒会本部役員として選ばれました。

- 会長 野本康太
- 副会長 石束美涼・中山友志
- 議長 五嶋和彩・山根大知
- 書記 岩見雪己乃・中田美翔
- 総務 秀島瑞樹・芦田悠人



会長決意：「率先して挨拶等を行い、本部役員が中心となり、青葉中学校をより良くしてきます。」

＜舞中8地域に花を届ける企画＞12/25(水)

東日本大震災を機に、舞鶴の各中学校が舞中8(舞鶴の7中学校と舞鶴支援学校の8校のこと)を結成し、自分たちにできる被災地への支援活動をしてきました。本年度は「花を植え、地域に送ろう。」ということに決まり実施の運びとなりました。青葉中学校と白糸中学校の生徒会役員が三条通を挟む両側の商店街にプランターを設置しました。



『書き損じはがき』を回収しています！

12月24日(火)～1月31日(金)まで、生徒会・PTAで『書き損じはがき』を回収しています。集めたはがきは、ユネスコ及び府PTA協議会により、社会福祉に生かされます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

